

エレクトロニクスの情報プラットフォーム

情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、
社会の発展に貢献します



株式会社レスターホールディングス

Restar Vision

中間株主通信

2020年4月1日～2020年9月30日

証券コード：3156

レスターグループは、成長戦略の加速とともに、理念・ビジョンを共有した複数の代表取締役による「革新的グループ経営」の体制において迅速な対応を推進してまいります。

情報、技術を活用し、共創と革新を推し進め、グループ総合力を発揮することであらゆるニーズに対応できる「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します。

ステークホルダーとの共生

企業倫理と法令遵守に根差した事業活動を展開するとともに、ステークホルダーに対し、公平かつ透明な関係を維持し、誠実なコミュニケーションを推進しております。

顧客

- ▶あらゆるニーズに対応
- ▶CSR・環境活動支援
- ▶付加価値の提供

株主・投資家

- ▶企業価値の向上
- ▶中長期・安定的な株主還元
- ▶信頼性と対話（コミュニケーション）

地域社会

- ▶持続的な社会の発展に貢献
- ▶地方創生
- ▶環境負荷低減・環境型社会の実現

仕入先

- ▶共創による発展
- ▶マーケットニーズの提供

従業員

- ▶公正な評価
- ▶多様性の尊重
- ▶新しい価値の創出

世界・社会貢献・共創と革新

SDGsに関する基本理念

レスターグループはSDGsの活動による具体的な取組みを通じて、世界の持続的な発展に貢献します。それらの取組みを実際の事業に結びつけて、ビジネス機会の創出と社会貢献の両立を目指して行きます。



業績ハイライト

Point

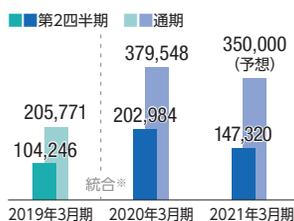
- 2020年3月期は、株式会社UKCホールディングスと株式会社パイテックホールディングスの経営統合により、売上規模並びに利益水準が拡大しました。
- 2021年3月期第2四半期連結累計期間は、需要減少等の影響を受けて前年同期比で減収となりましたが、新規事業の立上げや事業間シナジーと共創ビジネスの展開を推進して、事業領域の拡大に努めております。なお特別利益の計上等によって、親会社株主に帰属する当期純利益について80億円へ上方修正（業績予想）を行いました。
- 今期は中間配当金35円の実施に加え、期末配当35円に期末特別配当15円の増配を行い、1株当たり85円（年間）の配当を予定しております。

※2019年3月期は、株式会社UKCホールディングスの実績となります。

※2019年4月1日付で、株式会社UKCホールディングスと株式会社パイテックホールディングスが経営統合し、株式会社レスターホールディングスとなりました。

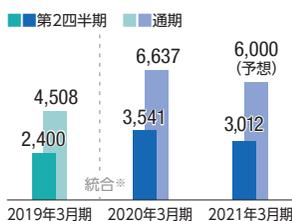
売上高

(百万円)



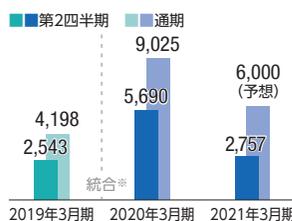
営業利益

(百万円)



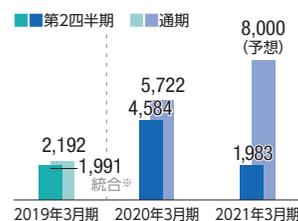
経常利益

(百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(百万円)



セグメント別業績ハイライト

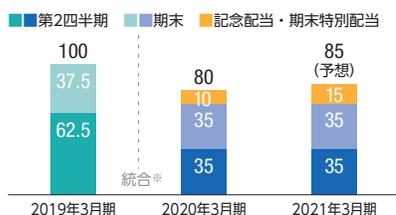
統合*

(百万円)

	2019年3月期 第2四半期(累計)		2020年3月期 第2四半期(累計)		2021年3月期 第2四半期(累計)	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
■ 半導体及び電子部品事業	95,740	2,400	149,438	2,072	102,050	3,253
■ 調達事業	—	—	38,053	150	33,077	△141
■ 電子機器事業	9,365	87	11,377	432	8,561	71
■ 環境エネルギー事業	—	—	5,658	562	5,181	220

1株当たり配当金

(円)



成長戦略と株主還元

当社は、増配の実施に加え、今期業績の見通しが不透明な中で財務の安定性を重視しつつも、自己株式取得の検討など株主各位への還元向上を図ってまいります。

また、将来の成長に向けた積極的な戦略投資や合理化投資とともに、株主還元促進との適正な資本配分を継続的に見直し、一層の利益の拡大と資本効率の改善を通じた企業価値向上に努めてまいります。

付加価値の向上

機能の多様化

革新的ビジネスの創出

商社機能

- ▶ 多彩な半導体・電子部品ラインナップ
 - ・ソニーの世界初AIセンサー
 - ・5Gモジュール、高機能サーバー等
- ▶ 日本中の製造業との取引実績
- ▶ 調達トレーディング・調達業務受託サービス
- ▶ 国内・海外サポート体制

技術領域

- ▶ システムインテグレーション
- ▶ サイバーセキュリティ・分散型AI

レスターの事業群

事業間シナジー・他社との共創

- ▶ 新たなビジネススキーム構築
(医療用ガウンの運用オペレーション支援)
- ▶ 自治体戦略
- ▶ 技術・製造・販売パートナー

完成品／端末機器+保守

- ▶ 映像・音響・通信 特殊計測機器
決済・入退室端末の拡販 他

環境エネルギー

- ▶ 完全閉鎖型植物工場
 - ・日本最大級の生産規模
 - ・大手コンビニエンスストアとの協業体制
- ▶ 全国50カ所超のメガソーラー
- ▶ 小型風力発電
- ▶ 特色のある新電力事業

製造機能

- ▶ 非接触端末の製造
- ▶ 自社工場(海外)
- ▶ EMSコーディネーター



ディストリビューター



運用オペレーション支援
(医療用ガウン)



映像・音響
ソリューション



メガソーラー
全国53ヶ所 ※10月末時点



TOPICS センシング技術を活用したリモート・無人化のソリューション提供



レスターエレクトロニクスの
ハードウェア選定・調達



Blue innovation

ブルーイノベーション社※の
ドローン・ロボットの遠隔制御・
管理プラットフォームを駆使

工場や物流倉庫、小売業の現場における在庫管理や点検などの業務リモート化
(無人化)を実現。Withコロナ時代に必要とされるトータルソリューションを提供



※ブルーイノベーション株式会社は、「ドローン・ロボットを通じて、世界に貢献するグローバルカンパニーになる」をビジョンに掲げ、複数のドローン・ロボットを遠隔で制御し、統合管理するためのベースプラットフォームであるBlue Earth Platform (BEP)を基軸に、トータルソリューションの提供を行うサービス・プロバイダーです

[特集] Delicious Smileの野菜を育てる

「完全閉鎖型植物工場」

誌上

見学ツアー

当社グループである株式会社バイテックベジタブルファクトリーは、完全閉鎖型の植物工場で生産した安全性の高い野菜を「Delicious Smile」ブランドでBtoB市場へ向けて出荷しています。

今回は、秋田県鹿角市で1日あたり17,000株を栽培する「バイテックファーム鹿角 鹿角工場」を例に、その栽培工程をご紹介します。



入場時の衛生服の着用とエアシャワーによる殺菌を徹底。

CHECK! 衛生管理

加工用途での使用を前提に、厳しい品質管理基準を設け、種の管理から播種、生育、収穫、出荷の各プロセスで徹底しています。また、スタッフの入退出時の衛生管理も徹底し、低生菌数の維持及び、異物混入リスクを低減させています。



⑥ 鹿角工場 (秋田県)

2018年12月稼働開始



- ① 秋田県 大館工場
- ② 石川県 七尾工場
- ③ 石川県 植物工場高付加価値野菜栽培技術研究会
- ④ 鹿児島県 薩摩川内工場
- ⑤ 石川県 中能登工場

CHECK! 栽培工程

一貫して外気と遮断された環境で栽培するため異物混入や病害虫のリスクも抑えられ、農薬散布の必要もありません。



栽培研究・新品種開発

鹿角工場ではグリーンリーフを栽培しています。石川県には研究・開発施設もあり、既存の栽培研究だけでなく、新たな品種の開発等にも積極的に取り組んでいます。

全工場で GLOBALG.A.P.を取得

GLOBALG.A.P.とは、食の安全と持続可能な生産活動を実行する優良企業に与えられる農業の国際規格です。取得後も年1回の審査があり、継続していくことが重要です。

BtoB市場への販売を拡大

植物工場の商品は大手コンビニチェーンや有名カフェチェーンをはじめ、スーパー、レストラン、食材宅配サービスなどの多種多様な商品に採用され、みなさまのお手元に届いています。



GNN4059883789768

会社概要

(2020年9月30日現在)

社名	株式会社レスターホールディングス
本社所在地	東京都品川区東品川3丁目6番5号
事業開始日	2019年4月1日
資本金	43億83百万円
従業員数	連結 2,491名 単体 84名

役員

(2020年10月1日現在)

代表取締役CEO	今野 邦 廣	取締役(常勤監査等委員)	成瀬 達 一
代表取締役	三好 林太郎	取締役(常勤監査等委員)	朝香 友 治
代表取締役	稲葉 俊 彦	取締役(監査等委員)	松山 遙
代表取締役	尾崎 享	取締役(監査等委員)	戸川 清
		取締役(監査等委員)	手塚 仙 夫
		取締役(監査等委員)	伊達 玲 子

事業責任者

(2020年10月1日現在)

デバイス事業	山口 秀 哉	システム機器事業	宮島 和 雄
EMS事業	白 永 鉉	エネルギー事業	今野 宏 晃
調達事業	中山 重 美	新電力事業	小室 正 則
電子機器事業	尾崎 享	植物工場事業	梶 純 一

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当:毎年3月31日 ※中間配当を実施するときの基準日は9月30日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.restargp.com/ ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
(連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式の状況

(2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	57,000,000株
発行済株式の総数	30,072,643株
株主数	7,421名

※発行済株式の総数には自己株式4,054株が含まれております。

大株主の状況(上位10名)

株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
(株)ケイエムエフ	5,150	17.12
みずほ信託銀行(株)退職給付信託 ソニー株003口 再信託受託者 (株)日本カストディ銀行	2,234	7.43
(株)エスグラントコーポレーション	1,710	5.68
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,460	4.85
菱洋エレクトロ(株)	1,134	3.77
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	893	2.97
(株)三菱UFJ銀行	818	2.72
(株)日本カストディ銀行(信託口)	798	2.65
みずほ信託銀行(株)退職給付信託 ソニー株008口 再信託受託者 (株)日本カストディ銀行	717	2.38
(株)みずほ銀行	692	2.30

※当社は自己株式4,054株を保有しております。
※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

最新情報は当社Webサイトをご覧ください。

当社ホームページでは、当社をよりご理解いただけるよう、経営理念や事業内容に加え、IR、SDGs(ESG)や技術情報、各種ニュースなど、様々な情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。



<https://www.restargp.com/>

レスターHD 検索